

コアとなる事業の概要3つ（事業のタネ）

活動地域・団体名：岡山県真庭市

今後地域の将来像を実現するために必要と考えられる事業を3つ書いてください。

1 事業名称：真庭里海米の推進		事業の内容		現時点で想定される課題・ボトルネック
事業概要	事業の内容		現時点で想定される課題・ボトルネック	
産業廃棄物となっていた瀬戸内海の牡蠣殻を水田の土壌改良資材として再利用する循環環境保全型農業として、農協、生協、漁協等と連携し、真庭市ではその土壌改良資材を活用して生産されたお米を「真庭里海米」としてブランド化し、お米のトップブランドを目指していくもの。	①なぜこの事業をやるのか (Why)	域外資源も活用して市内生産物のブランド化を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、全国でお米のブランドが非常に多くある中、「真庭里海米」を消費者にプレミアムとして訴求していく戦略を検討していくことが必要。 ・市内での機運を高めるために、市内小中学校の学校給食に提供することを決めた。 ・地域ぐるみの活動として推進していくための方針の検討 	
	②どの地域資源を活用するか	稲作、牡蠣殻		
	③商品・サービスの具体的な内容は何か (What)	真庭里海米		
	④誰がこの事業の主たる担い手か (Who)	農協、生産農家、販売業者		
	⑤この事業により地域内で何が循環するか またはどのような循環が起こるか	里海の廃棄物である牡蠣殻を里山に帰すことで、里山の豊かさや里海とのつながりを循環させるシンボルとなる		
			課題・ボトルネックを乗り越えるために力を借りたい人物・企業像	
			ブランディングの専門家 生物多様性の見える化を行っていくための専門家	

2 事業名称：広葉樹の有効活用		事業の内容		現時点で想定される課題・ボトルネック
事業概要	事業の内容		現時点で想定される課題・ボトルネック	
真庭市ではこれまで、主に発電用燃料として杉、ヒノキを中心とした針葉樹を活用してきた。近年は、バイオマス発電のコスト削減やF I T卒業後の事業継続の方法について検討してきた。その中で、市内に豊富に存在し、過去には薪炭材として活用されていた広葉樹の有効活用について実証を行うこととし、今回は早生樹を植栽し、成長具合や土地、気候等との適応性を観察していくこととした。	①なぜこの事業をやるのか (Why)	これまで活用されていなかった広葉樹をバイオマス資源として有効活用するため。	<ul style="list-style-type: none"> ・早生樹の環境適用 ・伐採から搬出までのコスト削減の方法（高性能機械の開発や林道整備等） 	
	②どの地域資源を活用するか	広葉樹		
	③商品・サービスの具体的な内容は何か (What)	広葉樹をチップ化しバイオマス（発電）燃料にする。		
	④誰がこの事業の主たる担い手か (Who)	市内の林業・木材産業関連団体（森林組合、木材事業協同組合）		
	⑤この事業により地域内で何が循環するか またはどのような循環が起こるか	広葉樹は萌芽更新するため、針葉樹のように植栽する必要がなく、循環利用が可能となる。バイオマス燃料が安定的に確保されることにより木質バイオマス発電所の増設が可能となり、地域エネルギー自給率の向上につながる。		
			課題・ボトルネックを乗り越えるために力を借りたい人物・企業像	
			早生樹についての専門家 高性能林業機械開発メーカー	

3 事業名称：里山里海交流促進事業		事業の内容		現時点で想定される課題・ボトルネック
事業概要	事業の内容		現時点で想定される課題・ボトルネック	
里山の活動、里海の活動を単一エリアにとどめるのではなく、地域間の交流やつながりに展開させ、資源や人が広範囲に循環することで持続可能な地域を互いに構築（共生）することを目指す。その交流を実現させるためのコンセプトや考え方、実践プログラムをまとめた基本構想を策定する。	①なぜこの事業をやるのか (Why)	里山と里海の交流を促進するため	<ul style="list-style-type: none"> ・人材の高齢化、担い手不足 ・研究データ、知識の不足 	
	②どの地域資源を活用するか	森里川海の資源（水、ホタル）		
	③商品・サービスの具体的な内容は何か (What)	教育、体験、研究を行う実践プログラム		
	④誰がこの事業の主たる担い手か (Who)	一般社団法人北房観光協会		
	⑤この事業により地域内で何が循環するか またはどのような循環が起こるか	体験や学習を通じ、里山と里海とのつながりを知ることで、里山の暮らしや営みの価値発信につながる		
			課題・ボトルネックを乗り越えるために力を借りたい人物・企業像	
			山と海をつなぐ人材、環境・自然教育の専門家 ホタルの生態研究学者	